
仮面ライダーディケイド×IS（インフィニット・ストラトス）×とある科学

投光

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

仮面ライダーディケイド × インフィニット・ストラトス I S × とある科学

【Nコード】

N 5 4 7 9 Z

【作者名】

投光

【あらすじ】

仮面ライダーと二つの科学が交差する

注）学園都市はあまり関係がなくなります

エピソード

「会場は、ここだな」

一人の16歳ぐらいの青年が広いホールみたいな会場を見てそうつぶやいた

「任務、スタート開始」

彼の言う任務は、試験会場の護衛であり、試験官み
たいな役割である

そのため決死って迷子になってはならない

「……………やば、迷子だ」

前言撤回だ、こいつは迷子ばかだ

「ありゝおかしいなゝ後輩を連れてきたのになゝ」

もはや、哀れとかしかいえない状況、しかもどんどん
奥にはいっていく

——ん？」

「やはり戻ろうか？こうならこの会場ごとば——
見ると、同じ状況なのか一人の制服を着た生徒が迷っ
ていた

「あのー、試験会場はこっちですかねー」

等々にそんなことを聞かれた

「・・・い、一応いっておこう、俺は風紀委員だ」
ジャッジメント

しかし、彼は風紀委員ではない、その説明はまた次回
だ

「あゝあの学園都市の」

「でも、何ですか？ここ、学園の『外』ですよね？」

「なんか？とびきり大事なことがあるとかないとかで、
呼ばれたんだ」

「ふゝん」

「あ、そうだここにいきたいんですけど？」

「あゝっつう・・・俺も、迷子なんだわ」

「えゝゝゝ！！！」

とりあえず、二人で試験会場もとい出口を探している

「あり？そついやあゝまだ名前聞いてなかったな」

「はい、俺、織斑おりむら いちか一夏です」

「おう、俺は、十年士と おねづかなだ」

「さゝてゝ、とりあえず部屋をあたるだけあたろう」

「はい！」

で、いろいろ迷った結果ある部屋についた
あったのは、

「・・・ISだよなあゝあれ」

「たしかに」

IS、この世界では、学園都市の『外』の兵器としては最強を誇る兵器である。はつきいって学園都市とISが戦えば世界がふつゝに壊れるといわれている。なので、学園都市とIS委員会は戦争をしないという名目でこれまでの平和に保たれていた

「・・・・・・・・面白そうだ、触ってみるかあ、織斑」

「えゝ！・・・・でも、面白そうですね」

その部屋に一つだけ置いていたISに一夏が触った

ピカーン！ISの起動音が聞こえた

「うわっ！えゝゝ起動したぜえゝい、織斑くんよ

ゝ」

「いやいや、おかしいですって、ほら、ISから離すと移動音がなくなりましたよ」

織斑はISから手を離した

「・・・・・・・・じゃあ、見間違いないか俺が試

す」

士も触ってみた、すると

ピカーン！と起動音が聞こえた

その時、ボタン！と閉めたはずのドアが開いた、中に複数の女性がやってきた

「あななたち何やっているの！」

「防犯カメラで見たけどもう一人いたなんて、おどろきよ！」

女の人全員が携帯をかけている

「やばいことになったねー織斑くん」

「そうですね」

二人はたちすくしかできなかった

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5479z/>

仮面ライダーディケイド×IS（インフィニット・ストラトス）×とある科学

2011年12月18日14時51分発行